

夙川高勢4階級制す 女子

柔道

全日本ジュニア体重量別選手権兵庫大会

柔道の全日本ジュニア体重量別選手権兵庫大会(神戸新聞社後援)は5日、姫路市の県立武道館で男女各8階級が行われ、女子は78kg超級の吉峰菜母絵(夙川高勢)が4階級を制した。男子60kg級は全国高校選抜大会ベスト4の頭徳大晴(神戸)

港学園高)が頂点に立つた。年内に15〜20歳になる選手が出場し、各階級の上位は7月9日に県立武道館である近畿ジュニア体重量別選手権に出場する。(成績は近畿ジュニア体重量別選手権出場者)

明石高専の辻林 実力者破り準V

男子73kg級で明石高専5年の辻林が準優勝を飾った。有力な高校生、大學生を次々に破り、異彩を放った。

準々決勝で得意の三角絞めから横山(育英高)を抑え込むと、準決勝は長谷川(甲南大)を一本背負い投げで下した。部員が8人と少ない中、神戸刑務所などに向いて刑務官らと稽古を重ねた成果を示し、「練習からいい勝負ができていた。自信はあった」と笑みを浮かべた。

加古川市立神吉中時代は県で2位に入った実力者。明石高専に入ってから練習量が減り、県高校総体はベスト8止まりだった。3年前から校外で社会人らの胸を借り、テスト期間中も体を鍛えて力を伸ばした。近畿ジュニア体重量別選手権の出場は辞退し、近畿地区高専体育大会へ臨



男子73kg級決勝 相手と組み合う明石高専の辻林(右)

- 【男子】55kg級 ①村山健太(姫路独協大)②池尻(飾磨高)③山口(姫路独協大)▽60kg級 ①頭徳大晴(神港学園高)②清政(神戸国際大付高)③納庄(姫路独協大)▽66kg級 ①岡田(彦摩太)②竹内(相摩高)③鎌田(神戸国際大付高)▽73kg級 ①橋本(京大甲南大)②辻林(明石高専)③村上(神戸国際大付高)▽81kg級 ①藤本(智朗)②村上(神戸科技高)③宇口(甲南大)▽90kg級 ①西山(瑞星新日鉄住金)②藤谷(甲南大)③岡田(育英高)▽100kg級 ①丸山(昇志(神戸国際大付高))②小守(報徳高)③押井(神戸国際大付高)▽100kg超級 ①後藤(雄太(彦摩太))②近藤(神戸国際大付高)③谷山(甲南大)
- 【女子】44kg級 ①西さくら(神戸科技高)②近藤(彦摩太)③谷(神戸科技高)▽48kg級 ①村山(養徳高)②松浦(夙川高)▽52kg級 ①石塚(彦摩太)②兵衛(高)③下向(姫路独協大)④山崎(夙川高)⑤山口(彦摩太)⑥川村(大)⑦佐々木(夙川高)⑧山下(彦摩太)⑨尾崎(彦摩太)⑩高橋(夙川高)▽70kg級 ①新名(夙川高)②藤形(夙川中)③山崎(彦摩太)④川中(彦摩太)⑤松川(瑞紀(夙川高))⑥小沼(彦摩太)⑦高(彦摩太)⑧武川(彦摩太)⑨高(彦摩太)⑩高(彦摩太)

む。「昨年は近畿も全国も2位だった。今大会でも優勝する」。今大会で得た自信を胸に、頂点を目指す。(伊藤大介) 女子44kg級優勝・西さくら(神戸科技高)1年生で大学生を破り、「3位に入ったからと練習してきたので、落ち着いて押さえ込むことができた。神戸科技高を選んだのは兄が通っていて、文武両道でできると思ったから。もっと強くなりたい」